

漢字（季節と天気）

たしかめ いっしょに やってみよう（3もん）

きょうの
めあて

季節や天気を使う漢字「^き季・^{ふし}節・^{こう}候・^{つめ}冷」を読んで書こう

きょうの漢字

音 キ

季

きせつ しき
季節・四季

音 セツ

訓 ふし

節

きせつ たけ ふし
季節・竹の節

上は たけかんむり

音 コウ

候

てんこう きこう
天候・気候

音 レイ

訓 つめ(たい)・

ひ(える)・

さ(める)

つめ ひ
冷たい・冷やす

左は にすい

いっしょにやってみよう

れい 「つめたい」を漢字で書くと？

① 「ン」（にすい）
は 氷の いみ。

② 右は「令」。
送りがなは「たい」。

③ 答え 冷たい

やってみよう

できたところまでで OK

① 線の漢字の読みがなを書こう。

(1) 四つの季節。

(2) 竹の節を数える。

(3) 山の天候は、^か変わりやすい。

(4) 冷たい水で顔をあらう。

② □に漢字を書こう。

(1) ^き□ ^{せつ}□ の花。

(3) スープが ^さ□ める。

(2) あたたかい気 ^{こう}□。

(4) ^ひ□ やしたトマト。

③ 送りがなが正しいのは どちら？

☐ 冷たい

☐ 冷めたい

答え 1. (1) き (2) ふし (3) こう (4) つめ 2. (1) 季節 (2) 候 (3) 冷 (4) 冷 3. 冷たい

メモを取って聞こう① 数字と名前

🔍 たしかめ --- 🗣️ いっしょに --- ✎ やってみよう (3もん)

🚩 きょうの
めあて

話を聞きながら、数字や名前を短くメモしよう

🔍 聞く話 (読んでもよい)

聞く話 (架空のお知らせ)

「みどり町図書館からのお知らせです。十一月七日の土曜日に、本の交かん会を開きます。場所は、公民館の二階です。一人三さつまで持ってきてください。」

🗣️ いっしょにやってみよう

れい メモには、どう書く？

① 文で書かず、短く。

② 数字・名前を
落とさない。

③ れい：11/7 (土)
公民館2F 3さつまで

✎ やってみよう

♥️ できたところまでで OK

💡 このプリントでは、だれかに読んでもらっても、自分で読んでもよい。

① メモに書くべきことを二つ選ぼう。

☐ 十一月七日

☐ 公民館の二階

☐ 「お知らせです」

☐ 「ください」

② メモの書き方として よいのは？

☐ 3さつまで

☐ 一人三さつまで持ってきてくださいと言っていた

③ お知らせを、自分用のメモにしよう。

答え

1. 十一月七日・公民館の二階 2. 3さつまで 3. 例：11/7 (土) 本の交かん会 公民館2F 1人3さつまで

しじご

指示語が指すもの① 言葉

🔍 たしかめ --- 🗨️ いっしょに --- ✎ やってみよう (3もん)

📖 きょうの
めあてしじご
指示語が指している言葉を、前の文から見つけよう

🔍 まず、たしかめよう

- 「これ・それ・あれ・どれ」「この・その」などを^{しじご}指示語という。
- ^{しじご}指示語が指すものは、前に書かれていることが多い。
- 見つけたら、^{しじご}指示語のところにに入れて読んでみる。

🗨️ いっしょにやってみよう

れい ^{つくえ}「机の上に 青いノートがある。それは ハルさんのものだ。」

① 「それ」の前を見る。

入れてみる：

② 「青いノートは
ハルさんのもの」

③ 答え 青いノート

✎ やってみよう

♥️ できたところまでで OK

① 「それ」が指す言葉を選ぼう。^{えら}

庭に 小さな石がある。それは、川原で拾ってきたものだ。

☐ 庭☐ 小さな石☐ 川原

② 「そこ」が指す言葉を書こう。

駅の前に ^か図書館がある。そこで、本を借りた。

③ 「この花」の「この」が指している花の様子を書こう。

道ばたに、黄色い花がさいていた。この花の名前を調べた。

答え

1. 小さな石 2. 駅の前の図書館（図書館） 3. 道ばたにさいていた黄色い（花）

行動から気持ちを读もう

たしかめ --- いっしょに --- やってみよう (3もん)

きょうの
めあて

人物の行動や様子から、気持ちを想像しよう

読む文章

- ① ミナトは、自分で作った紙飛行機を、思い切り投げた。
- ② 紙飛行機は、すうっと遠くまで飛び、公園のはしの草むらに着地した。
- ③ ミナトは、走って拾いに行った。紙飛行機を高く持ち上げて、何度も うなずいた。

いっしょにやってみよう

れい 「何度もうなずいた」から分かる気持ちは？

- ① 遠くまで飛んだ後の行動。 ▶ ② うまくって、満足している。 ▶ ③ 答え うまく
いって、うれしい

やってみよう

♡ できたところまでで OK

- ① ミナトが走って拾いに行ったのは、どんな気持ちからだと考えられる？

☐ 早く見たい、またとばしたい ☐ もうあそびたくない

- ② 気持ちが表れている行動を一つ、本文から書き写そう。

- ③ 紙飛行機が遠くまで飛んだことが分かる言葉は？

☐ すうっと遠くまで飛び ☐ 思い切り投げた

答え

1. 早く見たい、またとばしたい 2. 例：紙飛行機を高く持ち上げて、何度もうなずいた。
3. すうっと遠くまで飛び

漢字（心の動き）

たしかめ いっしょに やってみよう（3もん）

きょうの
めあて

心の動きを表す漢字「笑・泣・祝・望」を読んで書こう

きょうの漢字

音 ショウ
訓 わら(う)・え(む)
えがお おおわら
笑顔・大笑い

訓 な(く)
な ごえ な がお
泣き声・泣き顔
左は さんずい

音 シュク
訓 いわ(う)
しゅくじつ いわ
祝日・お祝い

音 ボウ
訓 のぞ(む)
きぼう ぼうえんきょう
希望・望遠鏡

いっしょにやってみよう

れい 人が なみだ を流して「なく」ときの漢字は？

① 鳥や虫が「なく」は「鳴く」。

② 人が「なく」は、なみだの さんずい。

③ 答え 泣く

やってみよう

できたところまでで OK

① 線の漢字の読みがなを書こう。

(1) 赤ちゃんが泣きだした。

(2) みんなで声を出して笑った。

(3) 五月五日は祝日だ。

(4) 山の上から海を望む。

② □に漢字を書こう。

(1) □^え顔で話す。

(2) 小さな子が□^なく。

(3) 入学を□^{いわ}う。

(4) □^{ぼう}遠鏡^{きょう}で星を見る。

③ () に合う漢字に○をつけよう。

(1) セミが (鳴く・泣く)。

(2) ころんで (鳴く・泣く)。

答え

1. (1) な (2) わら (3) しゅく (4) のぞ 2. (1) 笑 (2) 泣 (3) 祝 (4) 望 3. (1) 鳴く (2) 泣く